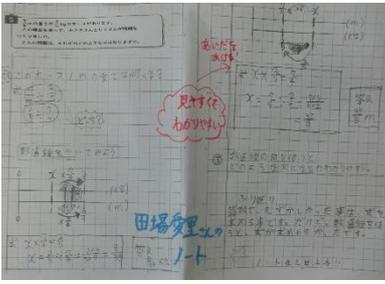


梅 檀

算数授業改善教師のち

本校には3年から6年生の算数の授業を受け持つ算数専科の教師(島袋良哉先生)が配置されている。算数の授業を担当の先生と二人で受け持つ、さらに授業では算数を苦手とする子ども達に少人数における指導のための通級指導教諭も配置されている。つまり、一つの教科を様々なスタイルで最大3人の教師で指導するという授業が行われている。

写真は、校内の掲示板に提示された。算数の授業における模範となる算数ノートである。日頃から自分の授業における子ども達のノート点検をしっかりと行い、このような形で奨励している。小学校では特別な任務である専門教科の指導であるが、担当教師である島袋先生には敬意を表したい。



島袋先生3年の授業の様子

もう一学期が終了します

短い夏休み・・・家族では

二〇二〇年令和2年、新型ウィルスに翻弄され予想もしない新年度の始まりでした。四十九日間の短い一学期が終わろうとしています。新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常生活の様式を大きく変容させました。学校においても3密を避けたソーシャルディスタンスや教育課程、学習内容の再編成、学校行事の見直しなど様々な変容が強いられました。文科省や県のガイドランスへの対応でも常に修正や変更、追加などがあり、ほんとにあわただしい一学期でした。

さて、一学期が終わわり短い夏休みが今週の土曜日から始まります。本来ならご家族で夏休みの計画にワクワクしたところですが、今年度に限りそうもいかないところを察します。家族での外出を規制することはできませんが、この社会の現況を踏まえ感染防止には万全を期し、家族の楽しい思い出づくりが実現されることを期待します。



夏休みの過ごし方については各学年より「夏休みのしおり」等で連絡があると思います。ご家族にとって有意義な夏休みでありますように祈念申し上げます。

一学期/二運動会開催予定です

コロナ感染予防で様々な諸行事が中止となりましてが二学期の運動会については、九月十八日(金)に授業参観の形で実施したいと考えています。2校時から4校時までの3コマを利用して午前中

で終了する日程で実施します。日常授業の体育の時間での実施という形になります。詳しい日程や当日の運営については、二学期当初に文章をもって通知します。お仕事の都合やシフトの調整よろしく申し上げます



『気になる。』排除や差別

県内でも第2波が気になるコロナですが、感染者や濃厚接触者、あるいはその関係家族に対して、余計な排除や差別が強いられ、テレビや新聞等、県知事におかれても大変懸念される「あるべき行為ではない」という記事がありました。

現況はだれが感染してもおかしくない状況です。事実那覇地区においてはついに幼児、児童への感染が確認されています。社会風評は大人たちが勝手に作り上げる概念です。いたわりや思いやり、同情の念をもって感染者やその関係者に関わっていきたくないものです。「偏見や差別はあつてはならない。」当たり前の人間としての道徳です。校内では先週で排除やいじめにならないように、全学年で学級指導を行いました。

【保護者の皆様へお願い】

お子さんが欠席、(チコク)するときは、必ず学校の方へ連絡してください。

連絡がない場合、担任の先生方はその所在の確認のため何度も電話をかけなければいけなくなります。さらに電話での確認が取れない場合はお子さんの自宅まで在宅確認を行わなければいけない時世です。教室に子どもを残してでも確認しなければならなくなり、教室に残された子ども達の学習にも影響が出てしまう状況になります。

